

キャラクター名
カルミア・ラティフォルア

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ウロボロス	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	アイドル??
オプション		年齢	16	性別	♀
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	64%
出自	幸せなひととき	経験	人気者	邂逅	任意：初恋

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	44
肉体	2	0	1		5	8	行動値	26
感覚	3	1	0		5	9	(非装備時)	26
精神	3	0	0		5	8	戦闘移動	31
社会	0	0	1		5	6	全力移動	62

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：お馬さん			芸術：演劇			知識： <small>強弱は未知数!</small>			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：アカデミア	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
▼必中の弓	射撃	9r+11		11		
血色の薔薇 ~59	射撃	9r+31				
血色の薔薇 ~79	射撃	16r+31				
血色の薔薇 ~99	射撃	17r+31				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
マテリアル：心臓	
マルチエフェクター	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
学園天使	P	N		
遺産継承者	P	N		
花守先輩	P 幸福感	N 不安		
陽彩ちゃん	P 友情	N 劣等感		
海斗くん	P 尊敬	N 隔意		
Rファイターさん	P 尊敬	N 劣等感		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1		常時				R B	
効果：	衝動判定達成値+LV							
ブルーブラッド	5		常時				R B	
効果：	初値LV+LV							
オリジン：プラント	5	2	マイナー				R B	
効果：	シソ中感覚達成値+LVx2(20/22/24)							
コンセ：ブラム	2	2	メジャー			シソ	シソ	
効果：	組合せC値-LV							
滅びの一矢	5	2	メジャー			シソ	シソ	
効果：	D+LV+1(6/7/8)							
再生の血	1	2	メジャー	視界		自動		
効果：	回復LV+2D(3/4/5)							
赤：音波調律	1	2	メジャー	視界		自動		
効果：	対象のBS全回復							
混色の氾濫	1	2	メジャー			範囲選択	シソ	
効果：	原初の対象を範囲選択に							
ソウルスティール	3	5	メジャー			シソ	吸血120	
効果：	与ダメージ時HP+LVx10(40/50)							
リフレックス	1	2	アクション			シソ	シソ	
効果：	組合せC値-LV							
緑：神の眼	1	2	アクション			知覚		
効果：	知覚でトッゾ							
血霧の盾	1	1	アクション					
効果：	C値-1(下限6)							
紫：孤独の魔眼	2	6	オート					
効果：	範囲を単体自身に							

▼吸血：暴走中はHP回復不可となる。暴走解除か戦闘不能で解除される。

「わ、わたしで良いのでしょうか……」

英国で生まれ育った少女。生粋の英国人だが、日本での生活も長いので日本語もそれなりに話せる。由緒あるラティフォルア家の息女で、実家はお城な上に日本の住処も立派なお屋敷。高貴な生まれながらそれを笠に着ることはなく、誰にでも隔てなく接する優しい性格をしており、そこが愛される由縁でもある。弓道部と演劇部に所属しており、弓道部にとっても気になる先輩がいる。そのことを自分は隠せていると思っているが、恐らく親友にはバレている。部員にも（高揚すると薔薇の香りが充滿するので）バレている。

カルミアは、死産した赤子の肉体に《マテリアル：心臓》を移植して作成した人工レネゲイドビーイング。ある意味では生まれながらのR Bで、作成当時からいまの姿のまま変わっていない。不老不死であるためラティフォルア家の跡取りになることが出来ず、代わりに憧れだった日本への一時的な移住が赦された。その際、専属従者であるグラナートが追隨してきており、学外では二人でいるところが多く目撃される。

▼遺産：プリンセスローズの白弓
白を基調に、白薔薇と金の篇のような美しい意匠が施された大きな洋弓。ラティフォルア家に代々受け継がれてきた遺産で、この弓を扱えるものは人の心をも巧みに射止めると言われている。嘗て戦争が盛んであった時代には、この弓を持って戦場に立ったラティフォルア家の女傑もいたという。（実は肖像画が実家にある）

